文学部 哲学科

自分の問いへの答えを対話をとおして導き出す。

文学部ホームページもご覧ください。
letters.ris.ac.jp/

＼チカラがつく／ Point 1 4つの領域から古今東西の哲学を学ぶ。

時代が変わっても、人間が直面する問いは変わりません。古代から現代へと至るさまざまな哲学をカバーする8名の教員と共に、それらの問いに対する答えを探します。その経験は、あなたが壁にぶつかった時、それを乗り越える手がかりとなるでしょう。

1 西洋の哲学を段階的に学ぶ

古代から現代までの西洋哲学の歴史を学修。基礎知識の修得からテキストの読み方、解釈の比較検討へと進行します。

学びのキーワード　#ギリシア哲学　#キリスト教哲学　#ドイツ観念論　#実存哲学　#分析哲学　#現象学

2 日本や東洋の哲学を考察

西洋哲学を取り入れつつ独自に発展した日本の哲学、儒教や道教といった中国の哲学について、特殊性、普遍性を考察します。

学びのキーワード　#日本思想史　#日本の哲学　#日本文化　#文化間対話　#比較思想　#東洋思想史　#儒教・道教

3 倫理学で人や社会について追究

古代ギリシアの倫理から現代の生命倫理、社会正義まで多様な問題を検討。「正しく生きるとは」「よい社会とは何か」を考えます。

学びのキーワード　#古代から現代　#生命倫理　#社会正義　#臨床現場　#障がい・難病

4 哲学を自分の問題に応用し答えを導く

人間の弱さを考える「ケアの哲学」、人生の意味や死生観を考える「死生学」等、多様なテーマを取り上げます。

学びのキーワード　#ケアの哲学　#死生学　#環境倫理　#科学技術　#宗教　#労働　#社会思想

常識を疑い、物事の根本へと向けて徹底的に考え抜く力、考えたことを説得的に表現するスキル、他人と相互に理解し合うための対話力が養われます。

＼チカラがつく／ Point 2 講義以外での学びも充実。

哲学科では対話や討論を重視しています。それらを経験した学生からは、「自分とは違う考えの人の話を聞いて視野が広がった」「自分が気づいていなかった点を指摘されて考えが深まった」という声が聞かれます。立正大学には、講義はもちろん、講義以外の場所にも学ぶ機会が豊富にあります。

学生が運営する哲学カフェ「Ris哲」

もっと気軽に哲学の話がしたい。そんな想いから生まれた「Ris哲」は、哲学科の学生と教員有志が運営する哲学カフェです。テーマや開催日時も参加者たちによる協議で決定され、日常で出会う哲学の問題を納得いくまで議論する貴重な場となっています。

上級生が主催する読書会

哲学科の上級生（大学院生も含む）が主催する読書会も定期的に開催されています。古今東西の哲学のテキストをじっくりと読み込むことを通じて、学びをより深めることができます。

カリキュラム

卒業基準単位数：124　教養的科目：22　専門科目：102
※2023年4月1日入学者の場合。

	1年次	2年次	3年次	4年次
	哲学的なものの考え方、議論の方法を修得 哲学や倫理学、論理学の基本的な知識を修得。演習形式の講義では教員や学生と討論、発表を行います。	主体的に学ぶ力を身につける 疑問に思ったことを、演習で問題提起したり、関連図書で調べたり、自ら考えて学ぶ力を培います。	関心のある問題を発見する 関心のある演習を選択し、そのなかから考えたい問題を発見、調査、発表、議論を経て、卒業論文のテーマを決定します。	問題を掘り下げ卒業論文にまとめる 演習でほかの学生や教員と質疑応答を繰り返し、内容を推敲しながら卒業論文を仕上げます。
必修科目	◦基礎演習1 ◦基礎演習2			◦卒業論文
選択必修科目		◦基礎演習3 ◦基礎演習4	◦哲学演習1～16	◦上級演習1～16
	◦哲学とは何か　◦哲学の基本諸問題 ◦古代中世哲学史1 ◦古代中世哲学史2 ◦近代哲学史1　◦近代哲学史2	◦現代哲学の諸相1 ◦現代哲学の諸相2 ◦哲学特殊講義1～16 ◦日本思想史1　◦日本思想史2		
	◦論理学とは何か　◦論理学の基本諸問題 ◦倫理学とは何か　◦倫理学の基本諸問題 ◦キリスト教思想1　◦キリスト教思想2 ◦臨床哲学			
選択科目	◦美学とは何か　◦美学の基本問題			
	◦英語原典講読1～8 ◦ギリシア語1　◦ギリシア語2 ◦ラテン語1　◦ラテン語2			
		◦人間と自然環境　◦人間と労働 ◦人間と生死の問題　◦環境倫理学 ◦人間と科学技術　◦人間と宗教 ◦現代科学論　◦映像文化論 ◦社会思想の展開1　◦社会思想の展開2 ◦東洋思想史1　◦東洋思想史2 ◦美学演習1　◦美学演習2 ◦美学特殊講義1　◦美学特殊講義2 ◦ドイツ語ドイツ文化1 ◦ドイツ語ドイツ文化2 ◦ドイツ語原典講読1～6 ◦フランス語原典講読1～6 ◦ギリシア語原典講読1～6 ◦ラテン語原典講読1～6		

※学部間相互履修制度がある学部もあります。詳細は各学部へお問い合わせください。　※カリキュラムは変更される場合があります。

文学部 哲学科

チカラがつく Point 3

「卒業論文」で4年間の学びをカタチにする。

問題を掘り下げ卒業論文にまとめる

３年次から、学科の教員と相談しながら卒業論文のテーマを検討開始します。
悩み抜いた上で自分の好きなテーマを選び、４年次には執筆を開始。論文執筆にあたっては教員による丁寧な指導はもちろんのこと、同じゼミに所属する学生との討論もまた大きな助けになります。

討論や発表をとおしてスキルを磨く

最終年度の2月には、各ゼミの代表が卒業論文の内容を学科学生の前で発表。討論をとおして、プレゼンテーション能力や対応力も飛躍的にアップします。
またその時の原稿は『立正大学哲学会紀要』に掲載され、卒論執筆者全員分の要旨が『立正大学文学部哲学科卒業論文要旨集』に掲載されます。

VOICE 学生インタビュー

いい意味で、自分の期待を裏切ってくれた。
哲学科の学びは、人が生きていく上で間違いなく役に立ちます。

今だから正直に言います。大学に入る前までは、「哲学科って暗い人が多いのかな」とか「暗い部屋の中でボロボロになった本を読む」みたいなイメージを勝手に持っていました（スイマセン！）。入学してみるとまったくそんなことはなく、気軽に相談に乗ってくれる先生と、フレンドリーな先輩や仲間たちに囲まれて、哲学科の学びを満喫しています。哲学に興味を持ったのは、14歳の頃に1冊の本に出会ったのがきっかけ。カントやニーチェ等の哲学者の思想の一端に触れ、「こんな考え方があるんだ！」と自分の中で何かがひっくり返ったような経験をしました。哲学なんて自分とは関係ないと思う人もいるかもしれませんが、「生きる意味は？」「どうすれば幸せになれる？」といった人生で必ず向き合う悩みをとことん考える身近な学問なんです。それに気づかせてくれたところに、立正大学哲学科の本質がある気がします。それから最後にひと言。「論破王」みたいな人はいませんので、どうぞご心配なく！

文学部 哲学科 高等学校卒業程度認定試験合格

哲学科独自の就職サポート

哲学科には、普段の授業に就職活動に資する要素があります。

自ら問いを立てる力を養う

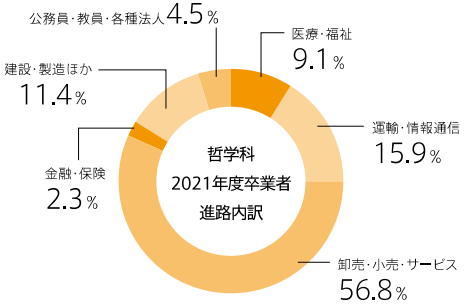
哲学の議論を読み解き、何が問題なのか、その問題を解くためにはどのような問題を解く必要があるのか、というように順を追って問いを立てる力を養います。

人の話をよく聞く力を養う

哲学科ではディスカッションやグループワークを重視しています。他者の意見は自分の意見を相対化し、より深めるために必要不可欠なものです。その声に耳を傾ける力を養います。

常識にとらわれない発想力を養う

哲学の議論に登場する、奇想天外な可能性に触れ、自分でもそうした可能性を探すことを通じて、常識にとらわれない発想力を養います。



卒業論文テーマ

- ソクラテスの死の練習
- プラトン『饗宴』研究
- 哲学カフェを作ろう
- 死の選択権について―尊厳死・安楽死を認めるべきか
- 出生前診断について
- 意志のかなたに幸福はあるか?
- 夢の構造分析
- 原子力をめぐる技術哲学
- 今を生きる強さ：武士道の閑かな強みから
- 西田哲学の述語的世界：日本語文法を導きとして
- 生きものを食べることへの祓し：親鸞の思想から
- キルケゴールの絶望について
- 日本人の宗教観について
- キリスト教を考える
- ジブリ作品の心底を探る
- ディズニー映画におけるプリンセスたちの心もよう　ほか

免許・資格

【教員免許】
- 中学校教諭一種免許状（社会）
- 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）
- 高等学校教諭一種免許状（公民）
- 学校図書館司書教諭（任用資格）

【専門職】
- 博物館学芸員（任用資格）
- 図書館司書

【行政職】
- 社会教育主事（任用資格）
- 社会福祉主事（任用資格）

詳しくはP.16～P.18へ

進路・将来像

- 中学校社会科教諭
- 高等学校地理歴史科教諭
- 高等学校公民科教諭
- 学校図書館司書教諭
- 総合出版社
- 専門出版社（編集職等）
- 業界誌、業界紙発行者（記者職等）
- 映像関連企業（クリエイティブ職）
- 民間企業全般
- 官公庁
- 各種公務員
- 図書館司書
- 博物館学芸員
- 社会教育主事
- 社会福祉主事　等

詳しくはP.34へ